

「覚せい剤等薬物乱用防止」アピールに関する決議

我が国では覚せい剤を中心とした薬物乱用者及び覚せい剤の押収量はますます増加の傾向にあり、まさに第3次覚せい剤乱用期にあるといわれています。

覚せい剤等の薬物は、乱用する本人の心身をむしばむばかりか、その家庭生活をも崩壊させ、平穏な生活を営んでいる善良なる住民を巻き込み凶悪犯罪を発生させるなど大きな社会問題となっています。

また、薬物乱用は中・高校生まで低年齢化しており、これからの日本を背負っていく若者たちに、薬物乱用が浸透しつつあるのは、きわめて深刻で憂慮すべき事態であると言わざるを得ません。

よって、本町議会は、全町民が薬物乱用を許さない社会環境づくりを図るため、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」をキャッチフレーズに下記の事項について、広く町民に訴えるものです。

記

- 1．覚せい剤等の薬物の誘惑は、きっぱりと断りましょう。
- 2．家族間のコミュニケーションを強化しましょう。
- 3．子供たちの出す「サイン」をしっかりと受け止めましょう。
- 4．薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」の一声運動を広げましょう。

上記のとおり決議する。

2001年6月25日
沖縄県中頭郡北谷町議会